

歯科記録（死後記録）

解剖No.	Hoi-4973	検査場所	秋田大学医学部法医解剖室	検査日時	2020.04.28
遺体状況	上・下顎	所轄警察署	秋田中央 警察署	採取資料	口腔内写真・デンタルX線写真・パノラマX線写真・CT画像(未掲載)

鏡像左右反転済

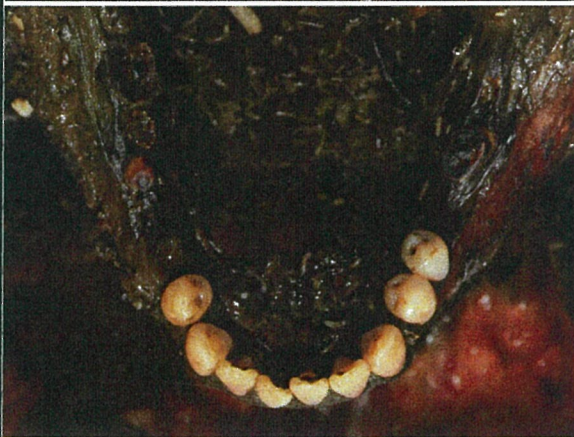
C3(歯冠全周)	11
C3(歯冠全周)	12
治療痕なし	13
楔状欠損	14
楔状欠損	15
C4	16
C4	17
欠損	18



21	C4
22	欠損
23	楔状欠損
24	楔状欠損
25	治療痕なし
26	C4
27	治療痕なし
28	C4



C4	48
C4	47
C4	46
C4	45
C2(B)	44
C2(B)	43
治療痕なし	42
治療痕なし	41



38	欠損
37	C4
36	欠損
35	楔状欠損
34	楔状欠損
33	治療痕なし
32	治療痕なし
31	治療痕なし

鏡像左右反転済

所見・特記事項

- ・ 大臼歯の大部分、および上顎前歯で、重度う蝕が認められる。
- ・ 明らかな治療痕は認められない。
- ・ 咬耗は、エナメル質が平坦になる程度。象牙質の露出は、下顎左側犬歯尖頭で、わずかに認められる。
- ・ X線写真で、埋伏歯および根管充填痕は認められない。

歯式(FDI式) 18～11 | 21～28
48～41 | 31～38
略語 B 頬側, C う蝕症(数字は重症度)